



第1回学校運営協議会を開催しました

6月26日（木）に第1回学校運営協議会が開かれました。この学校運営協議会は、コミュニティ・スクールが導入されている学校で開かれます。地域・保護者等の学校運営協議会委員の皆さんに参画していただき、学校の取組や取組の進捗状況、地域や保護者の皆さんとの連携について協議します。地域と学校が同じ目標をもち、力を合わせて子供たちを育むための仕組みです。はじめに、学校の取組について各分掌主任が説明をしました。その後、委員の皆さんには授業を参観していただきました。

委員の皆様からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。今後の教育活動に活かしていきます。一部を紹介します。

【授業の様子について】

- ・先生たちの表情が豊かで笑顔がいい。
- ・板書が丁寧である。
- ・先生たちの声にメリハリがあり、分かりやすい。
- ・考えを交流することは難しいが大事である。具体的に深めていくとよい。

【学校の取組について】

- ・聞く力とともに見ること、見て聞くこともあわせて指導してほしい。
- ・子供たちに3つのつけない力を明確に示している。日常的に子供たちに意識させるとよい。
- ・子供たちは話をする時に、意識をして語尾まではっきりと話すと相手に伝わりやすい。
- ・メンタルヘルス教育について、メディア機器に関することは保護者の協力が不可欠である。
- ・6年の教科担任制については、先生の得意分野を生かすことができる。活用できるとメリットがある。



水泳見守りボランティアの皆さん、 お世話になっております！



6月16日(月)から始まった水泳学習で連日、水泳見守りボランティアの皆さんにプールサイドから、子供たちの安全を見守っていただいています。また、プールに入ることのできない子供たちの自習の様子も見ただけすることで、教員が水泳指導に専念することができています。水泳見守りボランティアさんの支援により、子供たちの安全を守るとともに、授業の充実につながっています。

現在まで延べ133名もの水泳見守りボランティアの皆さんに協力していただきました。暑い中での見守りに心から感謝しています。ありがとうございます。



プールサイドでの見守り



プールサイドへの水まき



自習室の見守り



図書ボランティア打ち合わせ会

6月13日(金)に図書ボランティア打ち合わせ会が開かれました。今年度は新メンバーの方を含めて22名の方に図書ボランティアとして協力していただけます。図書ボランティアの皆さんは、本校の特色である読書活動の推進に向けて、子供たちが本に親しむことができるように7つの図書コーナーの読書環境を整備してくださっています。

和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で、早速本のブックカバーがけの仕方について、先輩の図書ボランティアさんから説明がされていました。今年も引き続きよろしくお願いします。



府小っ子応援団によるボランティア活動に支えられています

参観前お掃除ボランティア

6月12日（木）には1年・3年・4年、くじら1組、つばき1組の授業参観がありました39名の皆さんが参観前お掃除ボランティアとして子供たちと掃除をしてくださいました。掃除の仕方を教えてもらったり、保護者の皆さんと一緒に掃除をしたりすることで子供たちは張り切って掃除をしていました。ロッカーの上や窓のさんなど普段掃除が行き届いていない所もきれいに掃除をしていただきました。



歯科検診補助ボランティア

6月13日（金）から24日（火）の間に各学年の歯科検診が行われました。検診時には、延べ13名の方が歯科検診補助ボランティアとして協力をしてくださいました。児童の待ち時間の間様子を見たり、検診の教室に児童を順番に誘導したり、1年生の教室で検診から戻って来た子供たちを見守ったりするなどの支援をしていただきました。そのおかげで、検診が大変スムーズに進みました。



校外学習見守りボランティア

6月17日（火）に1年生は生活科の学習で多家神社に夏みつけに行きました。行き帰りの子供たちの引率補助や神社での学習活動の様子を見守っていただきました。6名のボランティアさんに見守られている中で子供たちは安心・安全に学習をすることができました。



お掃除ボランティア

毎週地域の2人の方が長年にわたり、校内の階段、廊下、靴箱の上などをきれいに掃除をしてくださっています。

暑い中、汗をふきながら、ほうきなど掃除道具のほこりを取っていただいたり、濡れた新聞を使い床のほこりを取っていただいております。



6月12日（木） 親プロ講座が開催されました



6月12日（木）に1年、3年、4年、くじら1組、つばき1組の授業参観、学年懇談会が行われた後、親プロ講座が開かれました。

参加された方はテーマに沿って話し合うことを通して、同じグループの人の考えを聞き、自分の考えを広げたり、違う考えを知ったりすることができたようでした。

【参加者の声】

- ・大切なポイントを確認でき、子育てで心がけることを再認識できました。
- ・比べてしまうことはあるが、同じ子供はおらず、我が子のことをひとりの人として見ることの大切さを学んだ。
- ・悩んでいるのは自分だけじゃないと思えたこと、他人と比べるのではなく、過去と今の我が子を比べて成長を認めたいと思った。
- ・一人一人違うこと、その子に合った指導、支援が必要だと分かった。
- ・自分の子供の良いところに目を向け、本人にもっと言葉で伝えてあげたいと思った。
- ・改めて思い返すと、ほめられたことよりも嫌だったことの方がよく覚えていたので、これからもっと言葉に気をつけようと思いました。ありがとうございました。
- ・同じ年齢の子供を持つ方々や子育ての先輩の先生方にもお話を聞けて良かったです。
- ・いろんな親の考え、育て方が分かりました。自分だけが悩んでいるのかと思いましたが、みんな同じような悩みを抱えていて安心しました。
- ・話すこと、聴くことで自分の考えることだけではない別の視点で考えるきっかけになると思いました。
- ・もう少し時間があればよかったと思った。

「ワクワク・ドキドキ」編
くらべないで！
～同じ子供なんて一人もいない～

「親子で登る自立の坂道」期
「イライラに対処する」編
はやく、宿題やりなさい～！！～
さあ困った！あなたなら～

「子が親離れしていく」編
さあ、どっち！？
～信じる、見守る、待つ、聞く～



1年



3年



4年